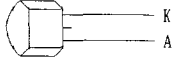

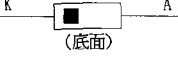
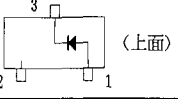
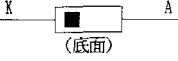




一般項目	最大定格		端子間容量(pF)/容量比			備考	ピン接続図
	項目	定格値	電圧(V)	最小	標準		
●1SV149 東芝 用途: AM 電子同調用 (低電圧用) 特長: 容量変化比が大きい。低電圧で使用でき、カーラジオ、ポータブルラジオに最適。	V_R (V)	15	1	435.0		540.0	$V_R=1\sim 8V$ の範囲でペア組してある。 $Q=200$ (最小) 
	T_j (°C)	125	5			30.0	
			8	19.9			
●1SV153 東芝 用途: TV VHF/UHF チューナ電子同調用 特長: 容量変化比が大きい。C-V カーブの直線性がよい 直列抵抗が小さい: $r_s=0.45\Omega$ (標準)	V_R (V)	30	2	14.2		16.3	$V_R=2\sim 25V$ の範囲でペア組してある。包装数量は4本を最小数量とし4本の倍数で構成。 
	V_{RRM} (V)	35	10			2.4	
	T_j (°C)	125	25	2.1		2.4	
●1SV153A 東芝 用途: TV VHF/UHF チューナ電子同調用 特長: 容量変化比が大きい。C-V カーブの直線性がよい 直列抵抗が小さい: $r_s=0.4\Omega$ (標準)	V_R (V)	30	2	14.2		16.3	$V_R=2\sim 25V$ の範囲でペア組してある。包装数量は4本を最小数量とし4本の倍数で構成。 
	V_{RRM} (V)	35	10			2.4	
	T_j (°C)	125	25	2.1		2.4	
●1SV160 東芝 用途: FM 受信機 AFC 用 特長: 外形が小さい。 直列抵抗が小さい: $r_s=0.7\Omega$ (標準)	V_R (V)	15	1		15.0		
	T_j (°C)	125	4	7.0	7.8		
			8		7.8		
●1SV161 東芝 用途: CATV チューナ電子同調用 特長: 容量変化比が大きい。C-V カーブの直線性がよい 直列抵抗が小さい: $r_s=0.6\Omega$ (標準)	V_R (V)	30	2	26.0		32.0	$V_R=2\sim 25V$ の範囲でペア組してある。包装は4本を最小数量とし、4本の倍数で構成。 
	V_{RRM} (V)	35	10			3.2	
	T_j (°C)	125	25	2.5		3.2	
●1SV163 日電 用途: VHF/UHF 帯 AFC 用 特長: 超階段接合形で、容量変化比が大きい。	V_R (V)	30	2	11.0		17.0	$r_s\leq 0.7\Omega$ 
	V_{RRM} (V)	30	5			6.4	
			10	3.0		6.4	
●1SV164 日電 用途: VHF/UHF 帯チューニング用 特長: TV 受像機、ラジオ受信機の電子同調用として、バラツキを少なくした組ダイオード。	V_R (V)	30	3	11.0		12.7	4本組、端子間容量偏差 ΔC は2%以内。 $r_s\leq 0.7\Omega$ 
	V_{RRM} (V)	30	10			2.3	
			25	2.0		2.3	
●1SV165 日電 用途: VHF/UHF 帯チューニング用 特長: TV 受像機、ラジオ受信機の電子同調用として、バラツキを少なくした組ダイオード。	V_R (V)	30	3	10.3		12.9	4本組、端子間容量偏差 ΔC は3%以内。 $r_s\leq 0.7\Omega$ 
	V_{RRM} (V)	30	10			2.5	
			25	2.0		2.5	
			3.0/25.0	4.0			